



「第10回ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ」受賞作品

男性の育児参画に関心をもっていただくことを目的に、男性の育児・家事に関する写真や川柳などを募集・表彰しました。令和6年度は企業版として、9月ごろから職場での育児取得に関するエピソードなどを募集予定です。詳しくは、公式 Instagram (@father_in_mie) をご覧ください。



グッド川柳賞

パパの部屋
娘の作品
壁一面

今西 淳さん (鈴鹿市)

ベストショット賞

西井 栄貴さん (松阪市)

グッド川柳賞

どこよりも
寝心地いいの
パパのそば

山口 隼人さん (明和町)

ベストショット賞

大當 香介さん (名張市)

グッド川柳賞

おとうさん
不器用だけど
届いてる

加藤 雄大さん (鈴鹿市)

グッド川柳賞

四十代
育児取得
部下続く

宮城 正道さん (津市)

グッド川柳賞

パパがいい
言われてみたい
いつの日か

田中 裕貴さん (伊勢市)

グッド川柳賞

パパだっこ
きょうなじかん
かみしめる

栗田 匠さん (四日市市)

ベストショット賞

小林 雄介さん (亀山市)

ベストショット賞

荻須 俊樹さん (東員町)

すべての子どもが
豊かに育つ三重を
めざしています

今号のトピックス

P2 **特集** 三重の未来を担う子どもの育ちを応援!

P3 **記事** 三重県企業庁は、災害に強い水道施設の整備を進めています

連載 こんなにあるんだ! 三重の鉄道 (伊勢鉄道編)

県政だより

みえ

月号

令和6年(2024)
No.481

県政情報をお届けします
三重県広報紙
● 毎月1日発行
● 毎月第1日曜日新聞折込

注目情報

平和への想いを次の世代へ ～平和に関する企画展 2024～

入場無料
申込不要

三重県 平和啓発 検索

県内の戦後生まれの人の割合は8割を超えています。未来を担う若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え、平和を願い求める想いを一層深めていただく機会とするため、平和に関する企画展を開催します。

被爆・戦争関係資料の展示

日時 8月2日(金)～25日(日)
※5日(月)、13日(火)、19日(月)は休館日
場所 県総合博物館 (MieMu)

県内の戦争遺品の実物展示や、原爆の影響を分かりやすく解説した資料、原子爆弾の実物大ポスターを展示します。



令和5年度の様子

広島県との高校生等交流事業 (活動発表会)

伊勢志摩サミットを契機として、本県と広島県では、平成29年度から平和啓発に関して、高校生などによる交流事業を行っています。

<令和6年度の発表会>

日時 8月3日(土)10時30分～12時
場所 四日市市
地場産業振興センター じばさん

- 戦争体験者による証言
- 県立四日市高等学校による取り組み発表
- 広島市立舟入高等学校による取り組み発表
- 戦争体験者を交えた両県高校生による意見交換

平成29年度の基町高等学校(広島県)による「原爆の絵」の制作発表をはじめ、毎年度交流を続けてきました。今年度の発表会の様子も後日ホームページで公開しますので、お越しいただけなかった方はぜひご覧ください。



令和5年度の様子

キーワードを探して 県産品を当てよう!

〇〇〇に当てはまるキーワードを本紙から探してお答えください。

すべての〇〇〇が豊かに育つ 三重をめざしています

正解者の中から抽選で**5人**に
福祉事業所 IPPO(鳥羽市)
オリジナル商品をプレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報(賞品の発送および読者層の調査に関する目的以外)には使用いたしません。

応募方法 「ハガキ」「メール」「応募フォーム(右記二次元コード)」からご応募ください。
※ご応募は1人1回限り

記入項目 住所、氏名、年齢、電話番号、県政だよりの入手先、キーワード、県政だよりの感想をご記入ください。

応募締切 令和6年8月30日(金)到着分まで
〒514-8570(住所不要)
三重県聴広報課
「県政だより8月号プレゼント」係
☒ dayori@pref.mie.lg.jp
(プレゼント応募専用メールアドレス)



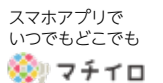
問い合わせ先 政策企画部 政策企画総務課 TEL 059・224・2009 FAX 059・224・2069 ✉ seisaku@pref.mie.lg.jp

「県政だより みえ」をもっと身近に!

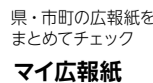
電子版・多言語
カタログ
ポケット



スマホアプリで
いつでもどこでも



県・市町の広報紙を
まとめてチェック



三重県の
人口・世帯数

人 □ / 1,716,773人 (対前月比156人増)
(男性:839,138人 女性:877,635人)
世帯数 / 756,013世帯 (令和6年5月1日現在)

子どもは「三重の宝」、私たちの「未来」そのものです

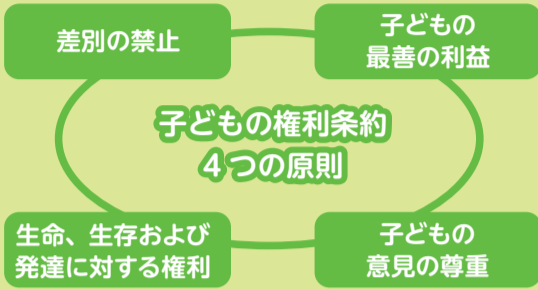
県では、「三重県子ども条例（平成23年4月施行）」に基づき、子どもの権利が尊重される社会の実現をめざして、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに取り組んでいます。

三重県子ども条例とは？

子どもの権利条約の理念にのっとり、子どもの権利が尊重される社会の実現をめざして制定された条例です。



詳しくはこちら



子どもたちと一緒に、「三重県子ども条例」の改正、「三重県こども計画（仮称）」の策定を進めています！

「三重県子ども条例」の施行から10年以上が経過し、子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。いじめ、不登校、児童虐待相談対応件数が過去最多となるほか、子どもの貧困、ヤングケアラーといった課題も顕在化しています。

このような状況を踏まえ、県では今年度、「三重県子ども条例」の改正、「三重県こども計画（仮称）」の策定を進めています。

●「三重県こども政策検討会議」に子ども・若者も参画

有識者、子ども・子育て支援団体の代表者のほか、高校生・大学生など子ども・若者当事者も参画する三重県こども政策検討会議を開催し、「三重県子ども条例」の改正、「三重県こども計画（仮称）」の策定に向けた検討を進めています。



会議に参画する津西高等学校の生徒

●「こども会議」を開催中（第1回：6月～8月、第2回：10月～11月）

県内各地において、小学生から大学生までのグループ（全17グループを予定）による「こども会議」を開催し、「子どもにとって大切なこと」、「大人に期待すること」などのテーマで話し合いを行っています。子どもたちの意見は「三重県子ども条例」の改正、「三重県こども計画（仮称）」の策定に反映していきます。

三重の未来を担う
子どもの育ちを応援！

県立みえこどもの城「キッズスタッフ」大活躍！

キッズスタッフは、子どもたち（県内の小学3年生から6年生）がイベントを企画し、運営し、参加する、子どもが主体の取り組みです。展示物やしかけ、チラシなどもすべてキッズスタッフの手作り。子どもたち一人ひとりが運営スタッフであることを自覚して活躍し、みんなで企画を実現しています。

今年度もキッズスタッフイベントを開催しています！
詳しくは、ウェブサイトをご確認ください。



みえこどもの城 検索



みえこどもの城キャラクター しろぼ

準備もイベント当日の運営も子どもたちが主役



子どもたちは「三重の宝」です。子どもたちをのびのびと守り育て、子どもたちの輝く「未来」の実現をめざします。

三重県知事

一見 勝之



動画公開中

三重パパ 育児・家事力アップ大作戦！

男性の「育児・家事スキル向上」の参考にしていただくための、16のストーリー動画（YouTube）を公開しています。ぜひご覧ください！



- 妊娠初期～後期編
- おむつ替え編
- 家の中の危険防止編 など

ガイドブックも作成し、市町などで配布しています！

ストーリー動画はこちら



三重パパ大作戦 検索

みえ次世代育成応援ネットワーク

子どもの会社見学 オシゴトチャレンジ ミエキッズ

子どもの豊かな学びや体験の機会をつくるため、地域の協力企業と、参加希望施設・団体をマッチングしています。



ショベルカー搭乗



出前講座

協力企業・団体や募集期間、応募方法など、詳しくはこちら



オシゴトチャレンジ ミエキッズ 検索

みえ次世代育成応援ネットワーク

第16回 ありがとうの一行詩 コンクール作品募集

家族や友だち、地域の方など身近な人へ、普段は言えない「ありがとう」を一行詩（短いメッセージ）に込めて伝えてみませんか。



【応募期間】

9月30日（月）まで

◀第15回 ありがとうの一行詩 コンクール作品集（下記二次元コードからご覧になれます）

みえ次世代育成応援ネットワークキャラクター みっぶる

応募方法など詳しくはこちら



ありがとうの一行詩 検索

問い合わせ先 子ども・福祉部 少子化対策課

TEL 059・224・2404

FAX 059・224・2270

✉ shoshika@pref.mie.lg.jp

気づいてほしい「ヤングケアラー」のこと

ヤングケアラーとは、家族の介護その他の日常生活の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者とされています。



例えば…

障がいや病気のある家族に代わり、食事の準備や掃除、洗濯といった家事や家族の身の回りの世話をしている。

家族のケアをすること自体は悪いことではありませんが、子どもの年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、心身の健康、学習面、社会との関わりに影響を及ぼすことがあります。

ケアを理由に

勉強の時間や遊ぶ時間がとれない

睡眠不足 心身の不調をきたす

やりたいことができない など

子どもの権利が守られていない可能性があり、周りの大人が支援を行っていく必要があります。

県の取り組み

- 学校・地域・医療・福祉など、関係者向けの「研修会」の開催。
- 「ヤングケアラー支援ハンドブック」の作成。
- 県民の皆さんに理解を深めていただく「出前トーク」の実施。

県民の皆さんへ

- 身近に、「ヤングケアラー」かもと感じる子どもがいたら、まずは寄り添って話を聞いてあげてください。
- サポートが必要な場合やどうすればよいか分からないときは、市町の児童福祉担当課へご相談ください。

問い合わせ先 子ども・福祉部 家庭福祉・施設整備課

TEL 059・224・2271

FAX 059・224・2270

✉ kodomok@pref.mie.lg.jp

南海トラフ地震に備え、^{きょうじん}強靱な水道施設をめざします！

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、飲料水、トイレやお風呂といった生活用水だけでなく、医療機関なども含めて、広い範囲で断水が長期化し、住民の生活に大きな影響を及ぼしました。このため、水道水や水道施設の重要性が再認識されています。三重県企業庁では、南海トラフ地震に備え、強靱な水道施設の整備を進めています。

日常生活に欠かせない「水道用水」を県内18市町に供給しています

三重県企業庁は、県が経営する公営企業です。日常生活や経済活動に欠かせない水を安定してお届けするために、徹底した管理のもと、さまざまな設備で水を処理して、県内需要の約30%の「水道用水」を18市町に供給しています。



三重県企業庁
マスコットキャラクター
みずたまくん

三重県企業庁 検索



三重県企業庁をもっと知りたい方はこちら

浄水場や水道管など、水道施設の「耐震化」と「老朽化対策」に力を入れています！



水道管内の水流を制御するための「制水弁」の取替



老朽化した水道管の撤去

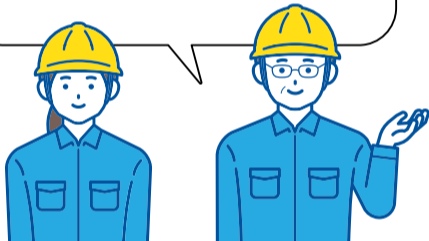


地震に強い水道管への更新

直径25cmの水道管を1km耐震化するには、約1億4千万円もの費用がかかります。
※更新箇所状況により変動します。

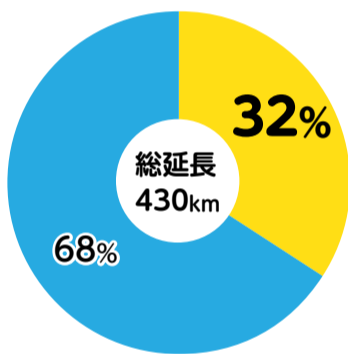


地震に弱い水道管がまだ32%あり、今後、老朽化の進行も見込まれるため、引き続き「耐震化」や「老朽化対策」の取り組みが必要です。



耐震適合管の割合

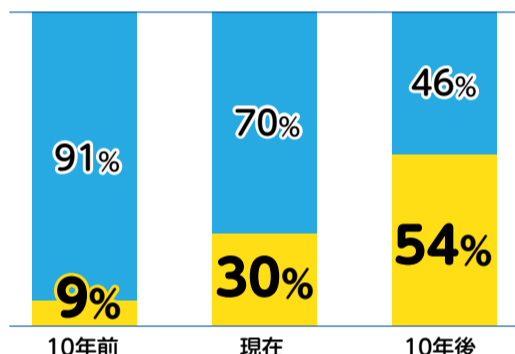
(令和6年3月末時点)



■ 非耐震適合管 ■ 耐震適合管

老朽管(埋設40年以上)の割合

(令和6年3月末時点)



■ 老朽管 ■ 埋設40年未満

このような安全で安心な水道水を安定的に供給するための取り組みは、皆さんからの水道料金によって支えられています。

8月1日は「水の日」 8月1日～7日は「水の週間」です

「三重県企業庁の浄水場で水道水のことをもっと学ぼう!!」を開催中！ 浄水場見学や水処理実験で、きれいな水道水の秘密を探ろう！



詳細・事前申込はこちら

問い合わせ先 企業庁 企業総務課 TEL 059・224・2822 FAX 059・224・3045 ✉ kigyok@pref.mie.lg.jp

ここに注目！ 伊勢鉄道

県内で唯一「鉄印」が手に入ります！

「鉄印」とは、一言で表すと御朱印の鉄道版です。沿線地域の振興を目的に、全国40社の第三セクター鉄道会社が参加している鉄印は、各鉄道オリジナルデザインで、旅の記録にもなると大人気です。鉄印帳・鉄印は「鈴鹿駅」で販売しています。



“電車”じゃない!? 気動車が運行しています

「電車」は架線から得た電気でモーターを回して走りますが、伊勢鉄道の車両は、「気動車(ディーゼルカー)」といって、軽油を燃料にしてエンジンを動かして走ります。このため、伊勢鉄道の線路の上には電線がありません。

通常は1両で走っており、その最高時速はなんと100km! この速度で走る地域鉄道の車両は珍しく、「軽快な走りが楽しめる」と鉄道ファンにも注目されています。



イセⅢ型気動車

高架や盛土区間が多いため、車窓から見晴らしの良い景色が楽しめるのも特徴で、広々とした田園風景や遠くに見える伊勢湾、鈴鹿の山々、四日市コンビナートなど、さまざまな三重の魅力に出会えます。また、鈴鹿サーキットの最寄り駅「鈴鹿サーキット稲生駅」はF1グランプリ開催時、多くの人でにぎわいます。

伊勢鉄道は、四日市市から津市に至る全10駅、全長22・3kmを運行しています。JR東海の快速「みえ」号や特急「南紀」号も走り、名古屋と伊勢志摩、東紀州地域をつないでいます。



伊勢鉄道

四日市市「河原田駅」～津市「津駅」を結ぶ



こんなにあるんだ！ 三重の鉄道

伊勢鉄道

連載第2回(全9回)

問い合わせ先 地域連携・交通部 交通政策課 TEL 059・224・2622 FAX 059・224・2219 ✉ kotsu@pref.mie.lg.jp

三重の未来を切り拓く人の挑戦を紹介します!

互いに助け合い、誰もが自分らしく生きていける “地域共生社会” をめざして!

自分たちがやれば、地域もかがやいて

Challenge

次代を担う みえびと 三重人たち

株式会社アスリードプラス/鳥羽市
代表取締役 谷水 洋介さん

株式会社アスリードプラスは、障がい福祉サービス事業をメインに、余暇支援事業や企画・スポーツ事業に取り組んでいます。私は家族に障がい者がいたことがきっかけで、大学で福祉を学んだ後、幅広く福祉に関わることができる社会福祉協議会(以下:社協)に就職しました。いろんな福祉業務に携わるなか、障がい児・者を一時的に預かる「日中一時支援事業」を担当した際に、保護者から相談を受けたんです。それが、障がいのある子によっては、急にどこかに行ったり、大声を発したりして迷惑をかけることがあるので、なかなか休日以外に連れ出せないというお話で。そこで、いろんな企画を通じて障がいを持つ人たちの生きがいや仲間づくり、地域との交流を持ってもらえるよう、在職中に「鳥羽アスリード」という支援団体を立ち上げました。世の中から求められていることをすぐに形にしていきたいという思いから、社協を退職し、独立して鳥羽アスリードを母体としたアスリードプラスを設立しました。

こんなことに取り組んでいます!

“障がい者”のイメージをプラスに変える

多くの方が障がい者との関わりが少なく、よく知らないために、彼らは「何もできない」「自分とは違う」というマイナスのイメージを持たれているんですね。私たちは読む・書く・聞く・体を動かすが平均的にできますが、障がいのある方はそこにアンバランスさがあるだけで、実際はできることも得意なこともあるんです。それぞれが「楽しい」と思えることを伸ばせば、得意なことを誰かに「すごい」と言ってもらえる。彼らが「できること」を知ってもらえるように、さまざまな取り組みを行っています。その一つが、明るいガラス張りの作業場と、そこで作られた商品を販売するアンテナショップ、カフェを併設した施設「IPPO WORKPLACE ANTENNA SHOP & IPPO café」です。作業や接客の様子など働く姿を見える化することで、「あれ?障がい者って、できること多いんだな」と気づいてもらえて、実際に得意なことを生かせる職場への就職に結びついたケースもあるんです。また、空き家の放任果樹や企業の障がい者雇用の促進など、地域や企業が抱える課題解決にも積極的に取り組み、地域の皆さんに貢献しながらどんどん外へ出ていくことで、障がい者のイメージをプラスに変えていきたいと思っています。

この場所には地域の小学生がよく遊びに来てくれて、子どもたちが学校との交流のきっかけになってくれたこともあります。行政や企業の皆さんにも、地域の方と障がいのある方が交流できるイベントなどを開催してもらいたいと思っています。皆さんに、もっと障がい者の可能性を知ってもらって、障がいのある方が「障がい者」っていうふうに見られるのではなく、一人材として雇用される世の中をめざし、チャレンジし続けていきたいです。

地域の小学生と一緒にドラム缶イベント

お知らせ **三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会を開催します!**

日時 8月28日(水) 13時30分~16時 場所 県総合文化センター 対象 企業担当者

詳しくはこちら

志摩市 **国府白浜**

弓状の海岸線が約3km続く、志摩市で最も長い砂浜です。サーフスポットとして有名で、年間を通じて多くのサーファーが訪れます。今年、志摩市市制20周年を記念し、パラサーフィン大会の開催が予定されています。近くには志摩パークゴルフ場やサイクリングロードもあり、美しい海を眺めながら思い思いに楽しめる場所です。

住所 志摩市阿児町国府 TEL 0599-44-0005 (志摩市観光課)

動画も見てね!

■お知らせは、県のFacebookやX(旧Twitter)でも配信しています。
■8月号は、7月4日時点の情報に基づき作成しています。
■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

役目を終えた **リコール 積水製ポータブルトイレ**

ご家庭に眠っていませんか?

対象品を新品の改良品と無料で交換いたします

対象品の一例 1996年~2002年に販売

ひじ掛けと背もたれのすき間(約10cm)に身体の一部を挟まれる危険あり

0120-011-578 詳細はこちら

受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

積水化学工業株式会社 東京都港区虎ノ門2-10-4 積水ポータブルトイレ 検索

保険診療からインプラント・矯正治療まで

歯科医療を通じて、お口の中から患者様の健康をお守りいたします

鈴鹿と四日市の2医院で75名のスタッフがご来院お待ちしております

アメリカ口腔インプラント学会認定医 歯科医師 笠井 啓次

大木歯科医院 TEL 059-395-1000 鈴鹿市南長太町錦添2505-2 www.ohki-dental.com

大木歯科医院 TEL 059-385-1010 四日市市諏訪栄町5-5 ohkidc-yokkaichi.com

三重がまるみえ

~LINEによる県内就職情報などの配信を開始しました~

学生やその保護者、三重県へのU・Iターンに関心がある方などに対して、三重県での就職に関する情報や暮らしの情報などを発信しています。

問い合わせ先 政策企画部 人口減少対策課 TEL 059-224-3415 FAX 059-224-2069

友だち登録はこちら

公立学校の講師などの募集

募集期間 随時 対象 当該校種・教科の教育職員免許状を有する方

公立小中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の講師(常勤・非常勤)、養護助教諭などを募集します。 (三重県公立学校講師登録 検索)

問 教育委員会事務局 教職員課/市町教育支援・人事担当 TEL 059-224-2956/2965 FAX 059-224-3040

県立みえ四葉ヶ咲中学校(夜間中学)学校説明会

日時 8月23日(金) 19時~20時

場所 県庁 講堂 受付 要事前申込 ※8月22日(木)まで

令和7年4月開校の県立みえ四葉ヶ咲中学校*の学校説明会を開催します。
*学びの多様な学校として文部科学省に申請中 (三重県夜間中学 学校説明会 検索)

問 教育委員会事務局 小中学校教育課 TEL 059-224-2766 FAX 059-224-3023

令和6年度 県立高等学校秋期入学者選抜

出願期間 8月29日(木)~9月3日(火) ※土日を除く 検査日 9月10日(火)

場所 県立北星高等学校 対象 中学校を卒業した方など

県立北星高等学校定時制課程および通信制課程の、秋期入学者選抜を行います。 (三重県立高等学校秋期入学者選抜 検索)

問 教育委員会事務局 高校教育課 TEL 059-224-2913 FAX 059-224-3023

世界遺産登録20周年記念 「熊野古道伊勢路 写真コンテスト」

募集期間 8月13日(火)~9月13日(金)

熊野古道伊勢路の魅力を伝え、世界遺産の価値を再認識するために、写真コンテストを開催します。

問 県立熊野古道センター 熊野古道センター イベント 検索 TEL 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667

三重県防災フェスinイオンモール津南

開催日 8月31日(土)、9月1日(日) 時間 10時~16時

場所 イオンモール津南 料金 無料

防災意識を高め、災害への備えを進めていただくための防災イベントを開催します。地震体験車による体験も行います。

問 防災対策部 地域防災推進課 三重県防災フェス 検索 TEL 059-224-2184 FAX 059-224-2199

妊娠SOSみえ「妊娠レスキューダイヤル」

TEL 090-1478-2409

受付時間 月曜・水曜 15時~18時、土曜 9時~12時(祝日・年末年始を除く)

予期しない妊娠について相談できます。一人で悩まずご相談ください。LINEでも相談できます。

妊娠SOSみえ 検索

県の最新イベント情報などは **こちらからチェック!!**

三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。詳しくは、各問い合わせ先へお願いします。

県のテレビ・ラジオ番組

三重テレビ **県政だより みえ** 第3日曜 18時45分~

再放送 ①翌火曜 10時15分~ ②翌月曜~金曜 8時~、16時45分~ (第2チャンネル) ※祝日を除く

CBCテレビ **よしお兄さんの“みえ”推し!** (報道情報ワイド番組「チャント!」内) 水曜 16時40分ごろ~

FM三重 **三重県からのお知らせ** 月曜~金曜 7時43分~

聴いとこ! 知っとこ! 10minみえ! 第1・3・5火曜 18時22分~